



通常名入位置はここになります。↑

FU-29 商品No.5529 サイズ変更

●【不織布】七福神辰歳宝船

■サイズ=59cm×90cm ■名入印刷寸法=6cm×18cm ■化粧箱=大 ■名入刷色=白

「七福神辰歳宝船之図」は江戸時代後期のトップ絵師、歌川国貞・渓斎英泉・歌川国芳の3人による合作により作成されました。たくさんの宝物を船に乗せた楽しげな七福神、めでたい事が満載の縁起物カレンダーです。

プロフィール

うた かわく ぐに さだ
歌川 国貞 (1786~1865)
(三代目歌川豊國)

初代歌川豊國の弟子で初代歌川国貞、豊國門下の最逸材として早くから活躍し、役者絵、美人画、挿絵などあらゆる分野で業績を残している。のちに弘化元年(1844)師の名を継ぎ三代目歌川豊國となつた。

けいさい えいせん
渓斎 英泉 (1791~1848)

画号は渓斎国晋楼・北亭・小亭・涇斎など、亭号としては、一筆庵・无名翁(無名翁)・楓川市齋など、戯作者としては可候を名乗る。作品は妖艶な美人画や春画・好色本が多いが、その一方で名所絵(風景画)も知られている。

うた かわく ぐに じよ
歌川 国芳 (1798~1861)

作品は役者絵、武者絵、美人画、名所絵(風景画)から戯画、春画までさまざまなジャンルを描いている。中でも歴史・伝説・物語などに題材を探り、大判3枚づりの大画面に巨大な鰐や骸骨、化け物などが跳梁するダイナミックな作品に本領を発揮している。